

令和5年度 第3回磐田市廃棄物減量化等推進審議会 会議録

【日 時】 令和6年3月15日（金）午後1時30分～

【会 場】 磐田市クリーンセンター 2階研修室

【出席者】 会 長 吉野 博行
副会長 安間 美恵子
委 員 永井 さえ子 今泉 佳代
宮地 浩 伊藤 慎弥
渡邊 カルロス 鈴木 弥栄子
相羽 久美 宮田 伸生
玉木 良汰

順不同（11名出席）

【事務局】 環境水道部長、ごみ対策課長、ごみ対策課長補佐、
審議会担当職員2名

【会議概要】

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
 - （1）令和5年度の取組み状況について
 - （2）令和6年度の主な取組み(案)状況について
 - （3）令和6年度磐田市一般廃棄物処理実施計画(案)について
 - （4）その他報告事項
4. 閉会

【意見・質疑の主な内容】

1. 開会

事務局

皆様、こんにちは。

本日は、お忙しいなか、お集まりいただき誠にありがとうございます。日ごろは当市のごみ減量施策の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

それでは、ただいまより、令和5年度 第3回 磐田市廃棄物減量化等推進審議会を開催させていただきます。

2. 環境水道部長挨拶

環境
水道
部長

皆様、こんにちは。

本日は、年度末のご多用の中、貴重なお時間をいただきまして誠にありがとうございます。

早いもので、委員の皆様をお願いをしています任期2年が、もう過ぎようとしています。今回の審議会が最終ということになりますが、2年間にわたりまして、この審議会へのご出席、そして貴重なご意見をいただけたことに深く感謝申し上げます。皆様のご意見は衛生行政の推進、改善につなげていきます。本日もどうぞよろしく願いいたします。

事務局

本日、委員の半数以上が出席しておりますので、磐田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例施行規則第25条第2項により、本会議が有効に成立していることをご報告申し上げます。審議の進行については条例施行規則第25条第1項により、会長が議長となりますので、以後の議事進行につきましては吉野会長よろしく願いいたします。

会長

それでは、次第に沿って議事を進めさせていただきます。本日の案件は事前に配布した次第のとおりになっております。資料のボリュームもあるので段取りよく開催したいと思います。ご協力お願いします。それでは次第の(1)(2)(3)について事務局一括して説明をお願いします。

3. 議事

《（１）～（３）を事務局より一括して説明》

会長 ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。またこの２年間の感想でも結構ですのでお願いしたいと思います。

委員 今年度ありがとうございました。いろいろと自分の生活の中では、知ることができなかった場所にも行けたり、多くの方にごみについての問題など聞けたりして良かったです。提案になりますが、コンポストやキエーロなど、どこかに大型のものを設置して生ごみを大量に捨てられるような事が出来るのかなと思いました。また、いろいろな企業のごみ削減事例の活動を記事にしてまとめるなどおもしろいかなと思いました。

会長 生ごみを家庭から持ってくるとなると、場所や臭い等の問題が懸念されます。また、企業のいろいろな活動も知らないだけでごみ減量の手掛かりになる情報は多くあります。事務局にお返しします。

事務局 ご意見ありがとうございます。ごみ削減事例や活動の記事化についてですが、食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取り組みに関する協定の中でごみ削減の取り組みを実施していただくようになっております。その中で各事業所の先進的な取り組みについて調査を行うので報告書として未加入業者に情報提供をして加入促進を図っていきます。今後ご意見を参考に縦、横のつながりや他事業所への参考になるようにPRをしていきたいと考えます。また、コンポストやキエーロ等などの設置について生ごみをまとめて回収する場所があればということですが、臭いや市民の負担などの課題もありまして、生ごみ堆肥化容器設置費用の補助金の制度をさらに周知していくことで各家庭での生ごみ削減のための応援をしていきたいと考えております。

委員 ２年間の中で一番印象に残っているのは、名古屋に見学に行きガラス瓶が砂に変わったというのが非常に印象に残っております。また、

審議会で出た意見がすぐに反映されているところに、ごみ対策課の行動力に感動しております。委員として私は、何ができるのかという事ですが、まず周りにいる人たちにごみに対する認識を改めて伝えていくことではないかと思います。まずは、今日帰って家族から伝えていきたいと思います。

委員

2年間、審議会に携わることができまして、今後ごみの減量化を個人的にもやっていきたいと思っています。今回、ジモティーへの出品を始めたということで、以前、他市の状況をニュースで見たことがあり成果が出ていて、磐田市も行うということで良い取り組みだと思います。しかし、こちらの職員の方の負担が増えたり、物を置いておくための場所の確保などどうなっているのかと感じました。

事務局

ジモティーは2月から始めたばかりの取り組みなのですが、始める前は問題なくできるか心配がありましたが、先行自治体を参考に、それほど手間をかけず1週間に1回まとめて5品を出すという状況です。物を置く場所については駐車場の倉庫に空きがあったので、そこを有効活用して置いています。

委員

以前、災害時のゴミを分別するためのカードを作って希望する自治会には配布するということを実施していたと思うのですが、反応がどうだったか教えてください。また、ダンボールコンポストを皆で作って、生ごみは資源だという考え方を浸透させたく、小学校などの環境学習でコンポストを作った話を聞き、子供たちの給食で残ったものを分解させて肥料にしようというような取り組みを行っている学校が市内にあるのか教えてください。

事務局

災害時の看板について、7分別の表示をA3のラミネートフィルム加工したものを事前に用意し、希望する自治会に配るという事を実施しました。自治会の方は、何を分別したらいいのか分からないという意見が多かったので、それがはっきりと分かり、ありがたいというお言葉をいただいております。

コンポストのご意見もありがとうございます。本日は後方に展示中の4種類のコンポストを紹介させていただいています。土中に埋めるタイプのものからバケツ型のぼかしを使ったもの、最近のものでは、バック型のものも出てきていますので各家庭で使いやすいものを選んでいただくと良いと思います。給食の残飯を資源にという件ですが、モデル的に実施しているところがあり、そこでは生ごみ処理機で処理したものを希望する幼稚園や小中学校へ配布しています。学校の環境学習の状況などは今後も情報収集していきたいと思っています。

委員

外国人向けのゴミ出しの動画も作成していただきありがとうございます。人口が多い言語としてポルトガル語、タガログ語、ベトナム語で作ってありますので、外国人窓口で転入される方や入国される方には、責任もって見せるようにします。

事務局

外国人窓口で丁寧にご説明いただきまして、お礼申し上げます。外国人の方も意識が高くなって分別に関心を持っていただいているようでうれしいです。

委員

再生活用業者への搬入について、自治会や公園などのごみは無料ですが民間に搬入すると有料になるのか、どのような制度なのか。

事務局

令和6年度から新たに取り組みを始めるものになりまして、市や学校の職員が刈った草を再生業者に搬入すると、地域ごとに近い再生業者へ搬入されることになりすし、さらに資源化をしていくということになります。この経費については減免にはならないので正規の手数料を支払うということになります。

委員

最終処分場を初めて見学させていただき、施設の話聞き、異物等の混入などもあるということで、分別がいかにか大切に改めて考えさせていただきました。コンポストについて段ボールでも作れる話を聞いて、小学生や小さい子でも作れるのであれば学校の授業の中

で作ってみると自分で作ったものを家に持って帰り、家庭で使ったりすると良いのではと思いました。

委員

個人ではなかなか見学できない施設の見学や一宮の最終処分場の見学など、いろいろな企画を立てていただきありがとうございます。雑紙のスタンプラリーや値引きシールのキャンペーンや古紙回収などにも参加したり、賞味期限が近いものはそういう心掛けだけではなく、キャンペーンという形にしてくれたので市民として楽しく参加できて良かったと感じました。

委員

いろいろ勉強させていただきました。今までの中でごみの回収の方法が徐々に変化したと思います。燃やした後の灰も再利用するようになっていたりごみを減らそうというごみ対策課の意気込みをひしひしと感じました。

事務局

本日、欠席されています委員より専門的な視点から資料 3-2 の実施計画の 10 ページの一覧に対してご意見をいただきました。内容につきましては省略させていただきますが、適切な指摘をいただきましたので参考にして表示方法を見直したいと思います。こちらで報告させていただきます。

《本日お配りした資料の「ジモティー資料」「粗大ごみ戸別収集の LINE 申請について」の説明》

委員

この審議会に出て、いろいろな施設を見せていただき、瓶を粉砕した工場へ行った時に、粉砕した綺麗なガラスが草が生えないように使えるという事を伺い、ぜひ他の方にも見せたいと感じました。このように一つ一つの情報を子どもの頃から教えてあげたいという思いで、小学校からの教育というのは大事だと思います。いろいろなゲームをしたり遊びながら覚えていく生活の知恵を周りの大人でカバーしてあげたいと常に思います。今日生ごみのコンポストを見

て、段ボールでも作ったことがあるのですが、バック型も台所に置いてきれいだと思いますので、そういう PR も生ごみの削減につながると思います。

会長

最後に私からも一言。ごみ対策課のみなさん本当にありがとうございます。いろいろなことをやってくれているなと思います。私は1年しか委員として活動していませんが、いろいろなアイデアも出していただいて感心しております。これからも目標に向かってさらに進んでほしいと思います。ありがとうございます。

最後に全体に関して何かご質問、ご意見あるようでしたらお願いします。

事務局

皆様の意見をいただき、一生懸命やっていると褒めの言葉もいただき、本当にありがとうございます。いろいろなことに取組んでいきたいです。ただやれることとやれない事、またやりたいけれどもなかなか予算や時間等でやれないこともあり、行政だけではやれないこともたくさんあります。PR の仕方、周知の仕方を工夫していかなければならないと思います。一つでも二つでも進んで地道にやっていきますので、今回で任期が終わるわけですがまた引き続きやってくださる方もいらっしゃると思いますし、任期が終わり市民の中から意見があれば電話でもメールでもなんでも結構ですのでまた助けていただきたいと思います。ありがとうございました。

会長

以上で本日の疑義はすべて終わりました。熱心な審議を本当にありがとうございました。私も1年でございましたが皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

委員

それでは、以上で議事は終了になります。ご協力ありがとうございました。

4. 閉会

事務局

本日はお疲れ様でした。以上を持ちまして、第3回審議会を終了いたします。ありがとうございました。